

- ・せっかく面白いアイデアがあるのに実行することができない。
- ・前からやりたいと思っていることをなかなか行動に移せない。
- ・ムダな仕事に追われて、やりたいことができない。
- ・このままで終わりたいくないけど、何をしたらいいのかもわからない。

多かれ少なかれ、誰もがそういう思いをした経験を持っているのではないのでしょうか。後になって、あの時こうしておけば良かったと後悔したことも1つや2つありますよね？

大学生の頃、ろくに勉強もせず、アルバイトをしてお金を稼いでは海外を旅して周る生活を繰り返していた私は、卒業後、社会人になったとたん目的を失ってしまい、何をやりたいかもどういう自分になりたいかもわからない状態に陥りました。そして、このままでは終わりたいくないという思いを持ちながら悶々とした日々を過ごしていたのです。

ひよんなきっかけで、25歳の時に起業に参画して人生が急展開することになるのですが、何が一番変わったかといえば、サラリーマンではなくなったことで、何でもやれる自由を得られたと同時にすべて自分の力で稼がなければならなくなったのです。つまり、面白いアイデアを考えるだけでなく、それを実行して成果を挙げないことには生活ができなくなったのです。

この十数年は、アイデアを考えては実行し、その結果を検証してはまた次のアイデアを考えて実行するという試行錯誤の繰り返しでした。そして、様々な経験をしてきた中で自分なりに身につけたノウハウがこの本に書いた内容です。私や私の友人・知人の話なども交えながら、どうしたら実行力が付くのか、実行力がある人はどのような考え方をしているのかを書いていきます。当たり前のような内容もありますが、当たり前なことほどなかなかできないものです。もし、私が25歳のときにこれらのノウハウをすべて身に付けていれば、もっともっと成功の階段を駆け上がっていたかもしれません。

明日からは、とにかくすぐやる。人になって有言実行を目指しましょう。

この本が皆さんの行動のきっかけになることができればと願っています。